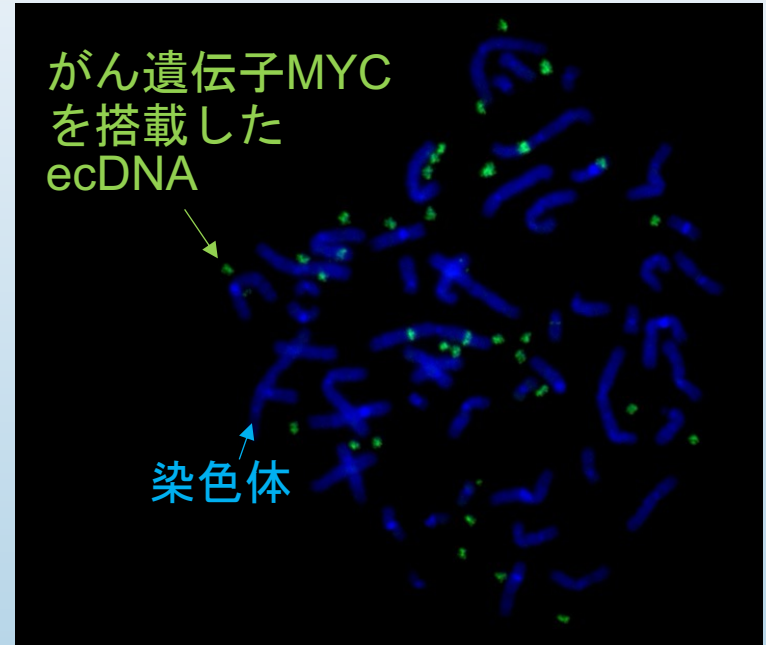
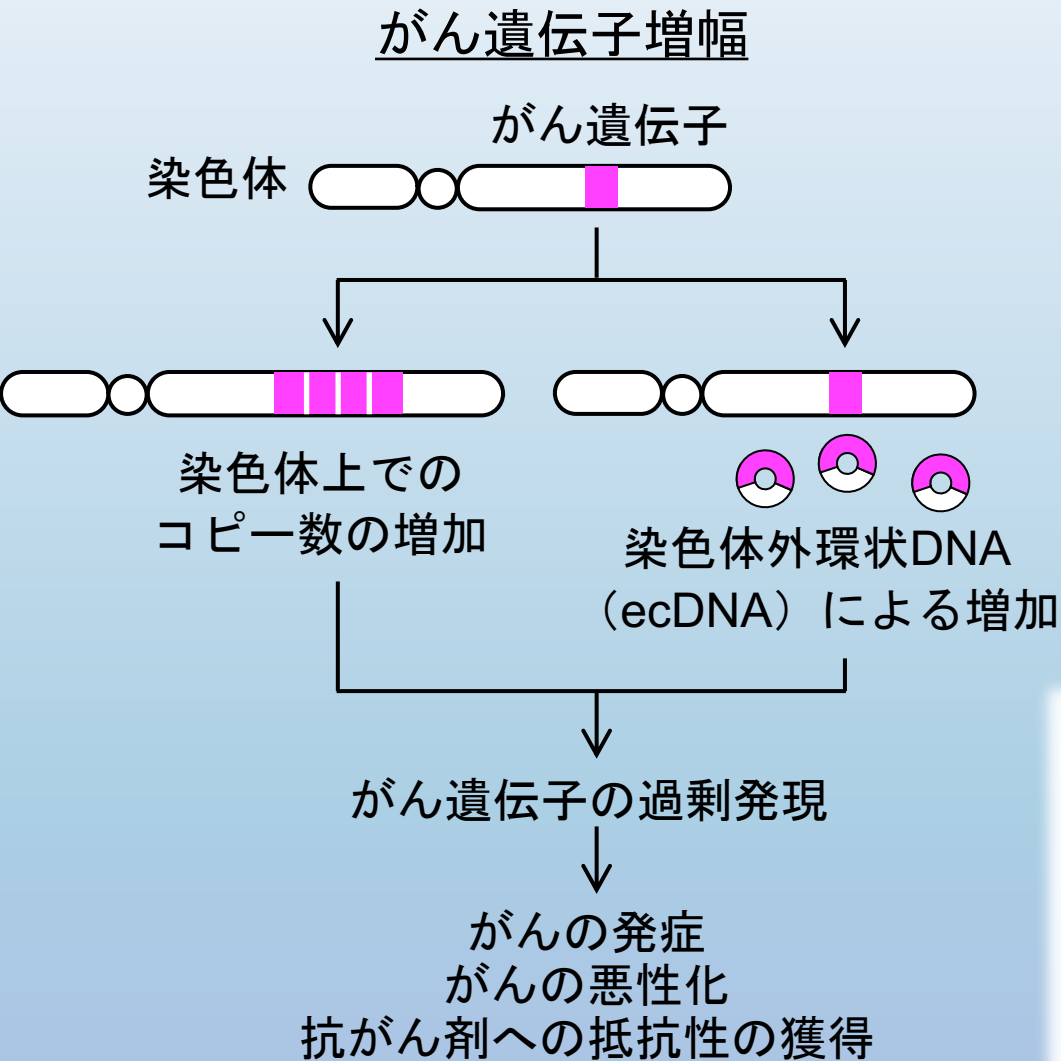


遺伝子量生物学研究室（佐々木真理子研究室）

がん細胞の悪性の鍵を握る環状のecDNAとは？



近年、がんのキープレーヤーとしてecDNAが世界的に着目されています。

私たちは、酵母の環状DNA研究で培った知識と経験を活かして、ecDNAの基本的動態を解明し、ecDNAががんの厄介さを引き起こす分子メカニズムを明らかにしたいと思っています。

国際的な研究室を目指しています！

佐々木研究室メンバー

PI、ポスドク 1名、大学院生 2名、テクニシャン 2名、実習生 1名、秘書 1名
(うちアメリカ人1人、中国人2人)

日本・海外を問わず、多様なバックグラウンドをもつメンバーを歓迎しています！

佐々木研が求める学生

Curiosity

未知を解き明かしたい

Discussion

Scienceを議論したい

Global

世界に挑戦したい

略歴

大阪大学工学部応用生物学修士課程修了
米国ワシントン大学ゲノムサイエンス学科交換留学
米国コーネル大学医学部／メモリアルスローンケタリング
がんセンター博士課程修了

国立遺伝学研究所 学振PD
東京大学定量生命科学研究所 助教／講師
2023年から現在に至る

詳しい情報、
研究業績など
はこちらから→

